



# おたより

はびね nursery school

2018年  
6月号  
NO.3

じめじめと蒸し暑い日が増え、さわやかな春から夏へ向かっている感じが感じられます。

入園・進級からある程度の時間がたち、子どもたちにも落ち着きがみられるようになりました。

そらぐみの年長さんは、保育園で一番大きいんだ！ということ意識しながら、はりきって生活しています。

小さいクラスのお友だちは、それをお手本にしてがんばっています。

今月は、梅雨の季節ならではの雨の楽しみ方も探しながら、元気にすごしたいと思います。

## 梅雨の季節の過ごし方

- ・体を清潔に保つようにしましょう。湿度が高く汗をかきやすくなります。
- ・疲れがたまってくるころです。発熱はなくても鼻水や咳が出ている子もいます。ゆっくりと休養をとり、体調を整えて気持ちよく元気ですこせるようにしましょう。
- ・ケガに気をつけましょう。雨で足元が滑りやすく、傘で視界が狭くなります。
- ・ムシムシしたり、肌寒かったりと気温の差があり、体温調節が未熟な子どもたちにとっては、外気の変化についていくのが大変です。衣服で調節できるよう気をつけてあげてください。

## 衣替え



衣替えは季節によって、天気や気温が変化する日本ならではの習慣でもあります。

季節に合わせて服を替える楽しさや心地よさを子どもたちに伝えたいですね。

園でも汗や汚れで着替えることが多くなります。サイズの見直し、名前を書いているか、チェックをお願いします。

## 時の記念日

6月20日は「時の記念日」です。私たちの身の回りにはいろいろな時計があります。

時間の大切さを知らせる時の記念日ですが、楽しくすごした思い出の時と、これから訪れる未来という時の大切さを保育園で一緒にすごしながら感じる事ができたらすてきだなと思います。

お家でも時間の役目などについて話し合ってみてください。



## 6月生まれのおともだち

きくち こうじくん (平成25年6月28日)  
まなべ せいちろうくん (平成26年6月5日)  
ふじた ゆりあちゃん (平成28年6月10日)

## 父の日

- ・6月第3日曜日は「父の日」です。みんなのために毎日がんばってくれているお父さんに感謝し、お父さんと一緒にあそんだりお家の手伝いをしたりして楽しい一日をすごしましょう。
- ・アメリカから伝わったと言われている父の日ですが、国によってその日は違います。世界中の父の日探しをしてみるのも楽しいですね。



## 食中毒に注意!

高温多湿な日が続くと、食中毒が発生しやすくなります。

食中毒の原因は、細菌やウイルスです。細菌やウイルスは増殖しても食べ物の見た目や味、匂いは変わらず気づくことがむづかしいです。

調理する際は、食中毒の原因を「付けない」「増やさない」そして、「殺菌する」ことを十分に心がけましょう。

## とびひに注意!!

虫に刺されたら、とびひに気をつけましょう。虫刺され痕に膿をもった水疱ができ、潰れて、ジュクジュクになったらとびひになる危険性があります。

とびひは傷口に菌が入ることで、次々と広がり、みんなにうつる皮膚疾患です。「おかしいな？」と思ったら、ガーゼで覆うなどして早めに受診してください。

## 栽培がんばっています

みんなで植えた夏野菜の苗が少しずつ生長しています。サンチュは1回収穫できました。生長過程を知らずにすごすと収穫の喜びも半減します。

これから梅雨に入りますが、たっぷりの水分と栄養をもらって大きくなっていく様子を観察していきたいと思います。

保育園西側にゴーヤとふうせんかぶらを植えています。だいぶツルが伸びてネットにからまってきています。のぞいてみてください。



## 泥んこ・水あそび・砂あそびが 始まります!!

- ・子どもは、太陽と水と土、砂あそびが大スキですね。お天気がいい日は、お外でたくさんあそびたいと思います。
- ・おもちゃの貸し借りや、一緒に何かを作り上げるなどしていくうちに、仲間になることを学習し社会性が芽生えてきます。
- ・どろんこの洋服や、くつのお洗濯をよろしくお願いします。



## 5月17日

歯科検診がありました。福田先生が一人ひとりに時間をかけていねいに診ていただきました。

## 5月23日

健康診断がありました。協立病院 谷井先生が園医です。とっても優しい先生です。

## 《 簡単! 食育 》

6月は食育月間です。食育というと、難しく感じますが、実はとっても簡単でお手軽です。

買って来た食材に触れるのも食育体験です。つるつる、ひんやり、スッシリなど感触を楽しみましょう。「種はどこにあるか?」「どんなにおいさ?」・・・など想像した後に切るのもいいですね。

何より親子で一緒に楽しむことがポイントです。



## 「かむ」ことは、いいこと尽くし!

「かむ」ことは、訓練によって身につきます。野菜を大きめに切ったり、加熱時間を短くしたりして、調理を少し工夫すると、かみ応えが出ます。ひと口30回は、なかなかできそうにありませんが、チャレンジしてみたいですね。

「かむ」のいいこと!

- ・きれいな歯並びをつくる。
- ・頭の働きをよくする。
- ・味覚の発達を促す。



『5月24日の園外保育』  
新須賀公園までがんばって歩きました。

